



職場におけるハラスメントは 絶対に許しません！～告発①～

千葉地本には、HPや封書で多くの意見が寄せられていますが、最も多いのが、職場でのハラスメントととれる内容です。

今回から、その中のご意見を紹介します！（※一部中略抜粋）

働きやすい職場や風通しの良い社内風土がなければ、社員は会社を信用しません。一生懸命頑張る事もしません。でも、頑張っても報われない。これが現状です。

ゴマすりをする人が出世したり、頑張る方が損をする仕組み。ずるい人が上手くいく、その場を切り抜けて上司になる。そして下々の精神を破壊する。再起不能になる。でも証拠を出せないから、訴えたり慰謝料を請求することもできない。会社から信用されなくなっただけいい。でもパワハラ・セクハラぐらいはなくなってほしい。

被害を受けた人が精神的苦痛を受け「普通の毎日」を送れるようになるまで、どれだけの月日が必要となるのか…加害者は相手の苦悩を考えず、どうにか指摘しても「そういうつもりじゃなかった」と逃げる。

意を決してハラスメントを訴えると「もうこれ以上はやめてくれ、こちらだって被害者だ」と二次被害者ぶって、更なる苦痛を与えてくる。

加害者がどんな状況であっても許してはならない。～中略～

またハラスメントは罪の程度の大小ではない。パワハラ・セクハラを始めとするハラスメントは許されない、という企業風土にしなければ退職者は増える一方だと思います。リーフレットでどんなに「ハラスメントは許しません！」なんて言っても形だけ。

期待は裏切られる… 絶望しかない。



この文章はごく一部ですが、

職場でこのように思うこと、ありませんか？

健全な企業にするため、相談は遠慮なく地本HPにご連絡ください！